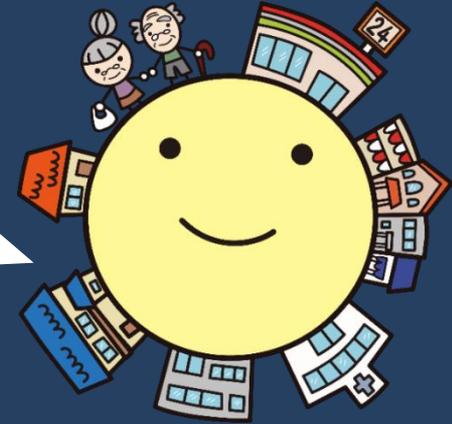


練馬のコンビニは、  
お年寄りに  
優しいんだって。



# ねりまコンビニ協働プロジェクト

事業名

地域共生社会の高齢者支援における  
コンビニエンスストアとの協働モデルの構築



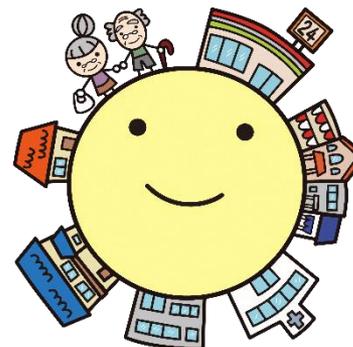
N-impro

## 【団体メンバー】ねりまコンビニ協働プロジェクト

		氏名	所属等
ねりまコンビニ協働プロジェクト	学術機関	五十嵐 歩	東京大学大学院 医学系研究科 健康科学・看護学専攻 高齢者在宅長期ケア看護学分野 講師
		山本 則子	東京大学大学院 医学系研究科 健康科学・看護学専攻 高齢者在宅長期ケア看護学分野 教授
		鈴木 美穂	東京大学大学院 医学系研究科 健康科学・看護学専攻 高齢者在宅長期ケア看護学分野 客員研究員
		松本 博成	東京大学大学院 医学系研究科 健康科学・看護学専攻 地域看護学分野 大学院生
		高岡 茉奈美	東京大学大学院 医学系研究科 健康科学・看護学専攻 高齢者在宅長期ケア看護学分野 大学院生
		濱田 貴之	東京大学大学院 工学系研究科 都市工学専攻 住宅・都市解析分野 大学院生
	介護サービス事業所	青木 伸吾	介護保険事業 小規模多機能居宅介護「たがらの家」、「しゃくじいの庭」運営法人 有限会社アオキトウワン代表
		油山 敬子	有限会社アオキトウワン 小規模多機能居宅介護「たがらの家」管理者兼法人介護総合責任者
		安井 英人	有限会社アオキトウワン 小規模多機能居宅介護グループホーム「しゃくじいの庭」統括責任者
	コンビニエンスストア	村田 聡	セブン-イレブン(練馬光が丘西大通り店、練馬春日町4丁目店、練馬北町3丁目店 オーナー)
柳瀬 奈緒美		セブン-イレブン(練馬下石神井3丁目店、練馬田柄通り店 マネージャー)	
区兼務職員 (本所属)	加藤 望良	協働推進課協働推進担当係(施設管理担当部施設整備課建築担当係)	
	稲村 真弓	〃 (土木部計画課地中化推進係)	
	片岡 智史	〃 (教育振興部教育総務課庶務係)	
	西川 僚平	〃 (議会事務局調査係)	

高齢になっても 安心して地域で  
暮らし続けられる社会を実現するために

コンビニ店員が  
体験するジレンマの  
事例を研修に活用



コンビニにおける高齢者支援を推進するための  
研修プログラム「N-impro」の開発と普及

## 到達目標

平成29年度

N-improの完成

平成30年度

N-improの充実

平成31年度以降

N-improの普及

# 目指したいゴール

## N-impro

### 直接的効果

### 発展的効果・ 地域への波及効果

民間事業者・地域住民

高齢者支援スキルの向上

高齢者

安心して  
買い物できる店が増える

地域

地域ネットワーク  
の構築

要介護・要支援高齢者

ケアプランにコンビニを活用し  
支援体制の重層化

地域

ソーシャル・キャピタルの醸成  
地域全体で高齢者を支える地域社会の基盤形成

全国

練馬発・N-improの全国展開

子ども・障害者・生活困窮者

多様な社会福祉関連事業への応用

# 平成29年度当初の計画



N-impro

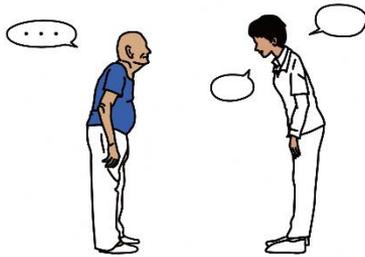
年月	プログラムの 知的財産権 検討	プログラム開発			その他	
		コンビニWS	地域WS	プログラム評価		
平成29年9月	方針検討    方針決定	準備	準備		効果評価研究	
10月			地域WS開催	評価		事業実施団体の移行準備
11月		コンビニチェーン 主導WS開催	準備	評価		
12月		地域WS開催	評価			
平成30年1月	知財保護 対応		準備		評価報告	
2月			つながるフェスタ	評価		団体移行
3月		N-impro完成				





## あなたは コンビニ店長

01



認知症に見えるお客さんがいたので、知り合いの民生委員に相談したところ、誰かわからないとなんともできない、と言われた。来る時間もバラバラで、名前を聞いても返事が曖昧でわからない。今日も来た。

**Q** 住所を確かめるために、家までついて行く？

**Yes** ついて行く

**No** ついて行かない

## あなたは 高齢の親の子

11



遠方に一人で暮らす親は毎日お昼にお弁当の配達をコンビニに頼んでいる。ある日、店長から電話があり、「配達したが出てきません。家の中の電気はついていました。警察を呼びますか？」との連絡。自分から電話しても出ない。

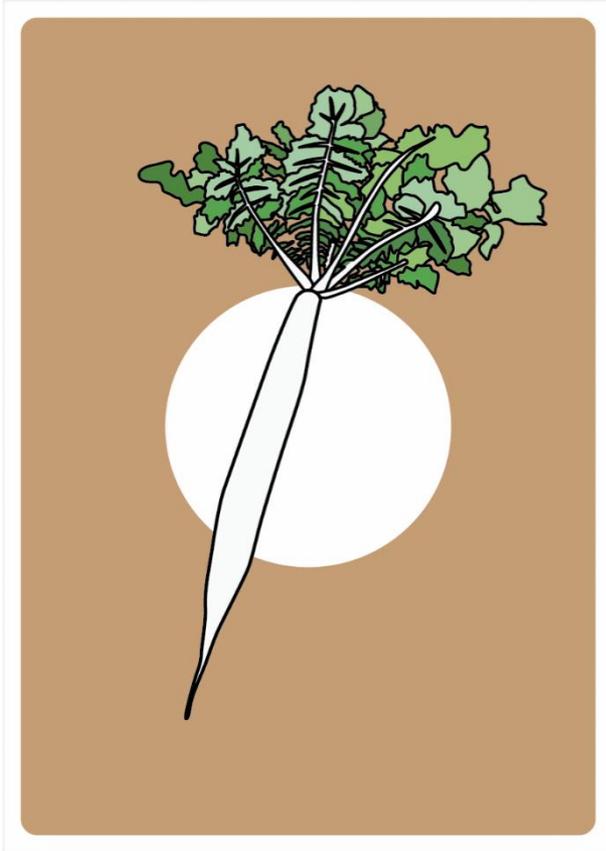
**Q** 警察を呼んでもらう？

**Yes** 呼んでもらう

**No** もう少し待つ

➤ 短い時間で状況をイメージしやすいイラスト付き

通常得点



特別得点



- 練馬区とコンビニをモチーフにした得点カード

# ワークショップ・イベント開催

1. 練馬つながるフェスタへ出展
2. コンビニチェーンF社 社員対象ワークショップ開催
3. N-impro完成発表会・体験会
4. 店舗イベント「ミニフェス」



3/22 ミニフェス



2/12 つなフェス



3/12 完成発表会

## 1. 対象

- 東京都内3区的全コンビニ店舗の責任者 (n = 543)
- 全地域包括支援センター (包括) の職員 (n = 55)

## 2. 方法

- 2017年12月に無記名自記式質問紙調査を実施

⇒コンビニ97件 (回収率17.9%)

包括 20件 (回収率36.4%) より回答あり

日本老年社会科学会 第60回大会で発表予定

コンビニエンスストアにおける高齢者支援の実態

—都市部コンビニエンスストアおよび地域包括支援センターへの質問紙調査—

## 1. 当初計画と実際の取り組みについて

### 概ね計画通り

⇒コンビニにおけるメリットを検討した結果、今年度実施する計画だったワークショップを、地域住民向けの店舗イベントの開催へ変更した。以上の検討に時間を要したため、計画した回数のワークショップは実施できなかったが、それ以外の内容は当初計画通り実施できた。

## 2. 平成29年度事業の成果

- N-improの完成
- ワークショップ・イベントにおけるN-impro体験会（参加者数140名）
- 事業のベースライン評価の完了

## 3. 今後の課題

- コンビニ店舗の方へプロジェクトに参加するメリットを伝えきれていないことが今年度の課題だった。次年度、コンビニ店舗への普及の方策について検討する。

1. 高齢者支援基礎講座の開発
2. N-improファシリテーター養成講座の開発
3. N-impro活用を促進するPR活動、ツール開発
  - コンビニ店舗の販促ツール
  - 問題解決ツール

4. N-improのカード一式を無料配布
  - 地域包括支援センター
  - コンビニ店舗／介護事業所

N-improの充実

5. N-impro出前講座の実施
  - 店舗・施設・団体での研修・
  - イベントの企画～実施を支援

N-improの普及

## 6. 地域ネットワークの構築

- 地域包括支援センター・自治会等、地域の関係者との関係構築
- コンビニ店舗との関係構築

N-improの普及

## 7. 評価の実施

- 区内コンビニ・地域包括支援センターへのアンケート調査（郵送）
- イベント・ワークショップ前後のアンケート調査
- N-impro体験者への聞き取り調査

## 1. N-improプログラムの実施

- ① コンビニ店舗
- ② 地域ケア会議
- ③ 商店会等

## 2. N-improファシリテーター養成

- 普及におけるファシリテーターとの協働

## 3. 評価の実施

- 事業評価の結果をまとめる

N-improの普及